

☆かわちながの

市議会だより

No.269

令和7年 9月発行

発行／大阪府河内長野市議会
編集／広報委員会



「鱗」(岩湧山) 令和6年度観光写真コンクール入賞作品

【広報委員会】委員長／奥井良一 副委員長／奥村 亮 委員／林 史隆・丹羽 実

市議会HP



■ 河内長野市第6次総合計画の基本構想を定めることについて可決

令和7年6月第2回定例会が6月2日から6月25日までの24日間開かれました。

議員からは、河内長野市議会委員会条例の改正についてなどの発議案2件と、若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書などの決議案4件が提出されました。これらは全会一致で可決されました。

市長からは、河内長野市市税条例の改正などの専決処分報告3件、令和6年度河内長野市一般会計継続費繰越計

算書などの報告3件、公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターなどの令和7年度事業計画並びに予算の報告6件、人権擁護委員の推薦の人事案1件、河内長野市滝畑地区環境整備基金条例の改正などの条例案4件、令和7年度河内長野市一般会計補正予算(第1号)などの予算案4件、その他5件、合わせて26件の議案が提出され、これらは、いずれも可決(承認・了承・適任と)されました。(議案等の概要は2頁～3頁に掲載)

■ 大原 一郎議員が新議長、工藤 敬子議員が新副議長に

堀川 和彦議長の議長辞職及び奥井 良一副議長の副議長辞職に伴い、議長及び副議長の選挙を行いました。

また、各委員会では新委員の選任、正副委員長互選が行われました。
(新役員等の議会構成は10頁に掲載)

議長・副議長就任挨拶



議長

おおはら いちろう
大原 一郎



副議長

くどう けいこ
工藤 敬子

市民の皆様には、市議会活動並びに市政全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび私たちは6月の市議会定例会におきまして、議員各位のご推挙により議長・副議長に就任いたしました。誠に光栄なことでありますとともに、その重責に身の引き締まる思いでございます。

本市においては、少子高齢化・人口減少への対応をはじめ、限られた財源の中での市民サービスの向上や都市インフラの維持など、数々の課題に直面しております。市議会といたしましても、二元代表制の一翼を担う議決機関としての責務を忘れることなく、課題の解決に向けて、市民の皆様のお声を拝聴し、しっかりと寄り添いながら、誠心誠意取り組んでまいり所存でございます。

今後とも、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりに努めてまいりますので、市議会へのより一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

議案等の概要

議案等 番号	件 名	議決 結果	議案等の概要
報 告 第2号	専決処分報告について(河内長野市市税条例の改正)	承認	(令和7年3月31日専決処分) 地方税法等の改正に伴い、本条例を改正する。主な内容として、軽自動車税について、二輪車排出ガス規制の適用に伴い、総排気量125cc以下で最高出力を4.0kW以下に制御した原動機付自転車の新たな車両区分を導入し、その種別割の税率区分を年額2千円とする等。
報 告 第3号	専決処分報告について(和解並びに損害賠償の額の決定)	了承	(令和7年4月3日専決処分) 令和7年2月7日、高向1982番地の1付近で公用車が車道右側の広場に停車しようとしてハザードランプを点灯したまま右折した際に、公用車を追い越そうとした後方車両と接触した物損事故について、市の責任を90%、相手方を10%とし、車両修理代金の一部として市が相手方に12万6,591円、相手方が市に1,056円を支払うことで和解する。
報 告 第4号	令和6年度河内長野市一般会計継続費繰越計算書の報告について	了承	〔(仮称)南花台中央公園整備事業〕及び〔学校給食施設整備事業〕に係る継続費について、繰越計算書を調製した。
報 告 第5号	令和6年度河内長野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	了承	人事情報総合システム改修事業外29事業に係る繰越明許費について、繰越計算書を調製した。
報 告 第6号	令和6年度河内長野市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	了承	加賀田小学校・公民館複合化改修事業において工事を実施したところ、近隣住民への騒音防止対策を講じる必要が生じたことや、土中より予期せぬコンクリート埋設物が見つかり、この処理に時間を要したため、年度内の工事完了ができなくなったことから、令和7年度へ繰越を行ったことについて、繰越計算書を調製した。
報 告 第7号	令和7年度公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターの事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターと連携し、会員の冠婚葬祭時に係る各種給付金の支給を行う等。予算は1,978万8千円。
報 告 第8号	令和7年度公益財団法人河内長野市文化振興財団の事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、文化会館の円滑な管理運営を図り、これまで取り組んできた文化振興事業を展開するとともに、収益事業の実施を計画。予算は収入が3億2,778万9千円。支出が3億3,258万7千円。
報 告 第9号	令和7年度公益財団法人河内長野市公園緑化協会の事業計画並びに予算の報告について	了承	主な事業として、緑化推進総合事業、地域緑化促進事業及び公園等利用促進事業等の実施を計画。予算は2億6,226万4千円。

議案等 番 号	件 名	議決 結果	議案等の概要
報 告 第10号	令和7年度三日市都市開発株式会社 の事業計画並びに予算の報告について	了承	安全で快適なビル管理業務や商業床の賃貸業務等を行い、再開発ビルの繁栄維持に努めるとともに、経営の安定と効率化をより一層図る。予算は収益が2億1,797万9千円、費用が2億1,200万8千円。
報 告 第11号	令和7年度河内長野都市開発株式会 社の事業計画並びに予算の報告について	了承	商業床の賃貸業務、駐車場及び駐輪場運営管理業務等の事業を行い、再開発ビルの繁栄維持に努めるとともに、経営の安定と効率化をより一層図る。予算は収益が2億2,183万3千円、費用が2億1,443万5千円。
報 告 第12号	令和7年度三日市町駅整備株式会 社の事業計画並びに予算の報告について	了承	三日市町駅における鉄道施設の貸付業務を行う。予算は収益が1,638万2千円、費用が1,635万9千円。
諮 問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求 めることについて	適任と 認める	太尾 淳子氏、垣内 孝重氏、洞淵 元秀氏を推薦。
議 案 第45号	河内長野市滝畑地区環境整備基金 条例の改正について	可決	滝畑地区の環境整備事業等に要する資金に充てるために設置された基金の一部を取り崩し、同地区において実施する草刈り業務等の地域活動事業に充てるべく、本条例を改正する。
議 案 第46号	河内長野市農林業施設事業分担金 条例の改正について	可決	特別徴収金の対象及び額に係る規定等を新たに追加するため、本条例を改正する。
議 案 第47号	河内長野市地区計画区域内における 建築制限に関する条例の改正について	可決	令和7年3月26日に地区計画の都市計画決定を行った小山田西地区について、建築物の用途の制限等を条例で規定することにより、地区計画の実効性を担保するため、本条例を改正する。
議 案 第48号	河内長野市布設工事監督者の配置基準 及び資格基準並びに水道技術管理者の 資格基準に関する条例の改正について	可決	建設業法施行令の改正に伴い、本条例で引用している条項に条ずれが生じたため、所要の改正を行う。
議 案 第49号	(仮称) 南花台中央公園整備土砂搬出 工事請負変更契約の締結について	可決	(仮称) 南花台中央公園の整備事業に伴う土砂搬出工事が完了し、最終の土砂搬出量や、コンクリート葺の分別、処分に係る費用等の契約変更額が1億7,532万1,300円で確定したので変更契約を行う。
議 案 第50号	財産取得について	可決	市立小・中学校学習者用端末の機器老朽化に伴い一括更新する。令和7年4月21日に一般競争入札を実施し、令和7年度大阪府GIGAスクール(ChromeOS)共同企業体と3億6,907万7,170円で契約。
議 案 第51号	財産取得について	可決	消防団第4分団高向班配備の消防車両を更新するため、総重量3.5tの消防団用CD-I型消防ポンプ自動車を買入れ。令和7年4月24日に、指名競争入札を執行し、株式会社モリタが3,041万3,410円で落札。
議 案 第52号	財産取得について	可決	避難者及び利用者の熱中症対策として市民総合体育館競技場に空調を整備するため、空調機器を買入れ。令和7年4月24日に指名競争入札を執行し、有限会社土井畑電気商会が1,529万円で落札。
議 案 第53号	河内長野市第6次総合計画の基本構 想を定めることについて	可決	令和8年度から令和17年度までの10年間の新たなまちづくりの指針となる「河内長野市第6次総合計画」を策定することから、河内長野市総合計画審議会から答申を受けた、「河内長野市第6次総合計画の基本構想」について議決を求める。
議 案 第54号	令和7年度河内長野市一般会計補正 予算(第1号)	可決	歳入歳出予算及び継続費の補正。歳入歳出それぞれ5,823万9千円の追加で、予算総額は444億8,323万9千円。主な歳出として、効果的にブランディング・プロモーションを推進するため、市民チームを創設し、本市の魅力発信や、市民の愛着向上につながる企画を運営実施する委託料等。
議 案 第55号	令和7年度河内長野市介護保険特別 会計補正予算(第1号)	可決	繰越明許費の補正。令和7年度に事業の完了が困難な介護施設等整備事業について、繰越明許費の設定を行い、令和8年度において事業の完成を図る。
議 案 第56号	令和7年度河内長野市後期高齢者医 療特別会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ497万1千円の増額で、予算総額は29億333万9千円。歳出として、後期高齢者に係る資格確認書の暫定運用が継続されることに伴う通信運搬費を計上。
報 告 第13号	専決処分報告について(和解並びに 損害賠償の額の決定)	了承	(令和7年6月13日専決処分) 令和6年11月24日、相手方が自宅から車で外出しようと自宅車庫前の市道松ヶ丘小山田広野線に新たに設置された側溝を通過した際に、側溝と車のフロント底部が接触し、相手方車両底部を損傷させた物損事故について、本市の責任割合を80%、相手方を20%とし、相手方に9万3,280円を支払うことで和解する。
議 案 第57号	令和7年度河内長野市一般会計補正 予算(第2号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ6,537万8千円を追加し、予算総額は445億4,861万7千円。主な歳出として、物価高騰の影響を受ける市民への生活支援の一環として、本市内のバス路線で「無料乗車デー」を設けてすべての市民のおでかけや移動の支援や、18歳以下の子どもに対して1人当たり3千円分のお米とパンの購入に利用可能なクーポンを配付するための経費等。
発議案 第4号	河内長野市議会委員会条例の改正に ついて	可決	本市議会として、市が進める重要施策への的確な対応や、市議会に提出される議案の効果的な審査に向け、今後の常任委員会のあり方を検討してきた結果、一つの常任委員会が所管する範囲を広げ、より多くの委員が多角的な視点をもって熟議を重ねることで、市政の諸課題に市民のさまざまな意見が反映できる体制とすべく、3常任委員会から2常任委員会に再編することで結論を得たことにより、それぞれの常任委員会の名称や定数、所管事項等を定めるため、本条例を改正する。
発議案 第5号	河内長野市議会会議規則の改正につ いて	可決	発議案第4号と同内容の結論により、本規則で定める常任委員協議会について所要の変更を行うため、本条例を改正する。
決議案 第3号	若者の政治参加を促進する抜本的改 革を求める意見書	可決	12頁参照。
決議案 第4号	事前復興まちづくり計画の策定支援 を求める意見書	可決	
決議案 第5号	地方消費者行政に対する恒久的な財 源確保等を求める意見書	可決	
決議案 第6号	米国の関税措置に対応した中小企業 等支援策の拡充を求める意見書	可決	
許 可 第1号	議長辞職の許可について	許可	堀川 和彦議長の議長辞職を許可。
選 挙 第1号	議長選挙について	当選	大原 一郎議員が議長に当選。
許 可 第2号	副議長辞職の許可について	許可	奥井 良一副議長の副議長辞職を許可。
選 挙 第2号	副議長選挙について	当選	工藤 敬子議員が副議長に当選。
選 挙 第3号	大阪南消防組合議会議員の選挙につ いて	当選	林 史隆議員が当選。

※令和7年6月定例会は全議案が全会一致で可決されたため、賛否が分かれた議案はありませんでした。

このため、「議案等に対する各議員の態度」は掲載していません。

一般質問

6月11日と12日の2日間、14人の議員による一般質問を行いました。

本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。全文は8月下旬に発行している会議録をご覧ください。

会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。

また、市のホームページにも掲載しています。



会議録

個人質問	駄場中 大介 (日本共産党) ……	4 頁
	桂 聖 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ……	4 頁
	大原 一郎 (公明党) ……	5 頁
	丹羽 実 (日本共産党) ……	5 頁
	林 史隆 (大阪維新の会) ……	5 頁
	峯 満寿人 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ……	6 頁
	奥村 亮 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ……	6 頁
	浦山 宣之 (公明党) ……	6 頁
	工藤 敬子 ……	7 頁
	三島 克則 (公明党) ……	7 頁
	宮本 哲 (日本共産党) ……	7 頁
	若林 靖 ……	8 頁
	土井 昭 (自民党・市民クラブ・無所属議員の会) ……	8 頁
	吉竹 英行 (大阪維新の会) ……	8 頁

個人質問



日本共産党 だばなか だいすけ
駄場中 大介

農業再生！オーガニック給食を



オーガニック給食等で子どもの成長に寄り添って。

問 空き家の斡旋や農機具の貸し出し等をパッケージ化して、全国に農業の担い手の募集を。

答 担い手不足の解消や移住促進の取り組みとしても有効である。シティブロモーションや住宅施策等とも連携して新規参入者を確保していきたい。

問 学校給食を出荷先として位置づけ、安心して生産できる仕組みを。

答 担い手募集は生産から消費までが繋がっている必要がある。学校給食センター

等と協議しながら、営農支援に努めたい。

問 全国の田舎暮らし希望者にPRを。

答 効果的にターゲットを絞り、各担当課と連携して進めたい。

問 令和7年度中に地産地消給食をまずは1日だけでも実施を。

答 1日だけでも取組を進めたい。

問 バスケットゴール設置に向け、場所と計画の具体化を。

答 新しく造る公園等があれば、地元調整も含めて慎重に検討を進めたい。

問 高校授業料無償化に伴う奨学基金の再構築で、入学準備金の創設を。

答 授業料無償化で保護者負担は軽減されたが、入学準備費用の負担は大きい。再構築を進めていく。

男性の育児休暇の拡大を。

問 労働力不足解消にもなり、企業にもプラスになるPRの仕組みを。

答 企業が取り組む子育て推進施策を市の企業紹介ガイドブックに掲載する等は可能と考える。

問 母子健康手帳の発行と合わせて、労働者へのお知らせを。

答 今後検討したい。



法律の改正で育児休業が取りやすくなりました

個人質問



自民党・市民クラブ・無所属議員の会 かつら まさと
桂 聖

親しみと誇りの持てる河内長野市に



安全、安定、そして安価な水道水の供給を。

問 10月から水道料金の値上げが予定され、府内の市で最も高額な水道料金となる見込みだが、原因は。

答 人口減少に伴う給水収益の減少に加え、市域が広く高低差がある地形的な要因から、浄水場や配水池等の水道施設数が多く、水道管の延長も長いため維持管理費や送水するための動力費がかさむことも要因と考えている。

問 水道料金を安くせよ。

答 3つの配水池を統合し耐震性のある

施設に更新する西之山配水場の整備や、大阪広域水道企業団第2分岐の導入による既存施設の小型化・効率化の促進、動力費の低減等、費用の削減に努めていく。

市民が集う、価値ある市庁舎に。

問 音楽や体操、絵画や書の展示等、様々な活用のためにモックル・フルル広場や市民サロン等を一定のルールを設けて一般貸し出しできないか。

答 市民の憩いの空間や活動発表の場のステージとなる等、多様な活用を想定した広場となるよう、その可能性について、検討

を進めていきたい。また、市民サロンは、市の業務上支障のない範囲で一般化したスペースの活用について可能性を探りたい。

問 広場の水辺の奥にスペースがあるが、野外ステージに利用できないか。

答 赤峰市民広場の廃止に伴い、野外ステージの代替の場所が設けられていないことは大きな課題だと認識している。気軽に行きやすく、常に何か催しが開かれている、いわゆる「開かれた市役所」を目指す上で、積極的に検討していきたい。



野外ステージにうってつけ

個人
質問



おおはら いちろう
公明党 大原 一郎

まちのにぎわい創出に思い切ろう



令和7年4月から施行された職員兼業推進条例について。

問 条例の運用開始時期及び運用は市職員や市民への理解の広がりを見て行うとしているが、進捗状況を問う。

答 地方公務員の兼業制限を踏まえた上で、兼業を推進する目的や狙いなどを市民や職員に十分周知した後の運用開始を考えている。さらに職員の兼業状況を随時把握し、必要に応じて内規を見直すなど、適正な運用に努めていく。

令和7年度河内長野市公園緑化協会と河内長野都市開発(株)の事業計画について。

問 快適な公園整備のための日常的な清掃作業が以前より減っていないか。

答 指定管理業務を仕様発注から性能発注に変更し、結果として清掃回数は令和5年度より充実している。今後は利用者からの意見も踏まえ、より柔軟な対応を図りたい。

問 高齢化の進む本市において公園の利用促進を図るのであれば、ベンチ等の設置要望に応えるべきでは。

答 施設長寿命化計画に基づき、施設の更

新・修繕を進めており、補助金等の情報にもアンテナを張りながら利用しやすい公園づくりに努めていく。

問 「ノバティながの」駐車場の売り上げがコロナ禍後も回復しない理由と改善策を問う。

答 空き床解消や、催事スペースの活用などに取り組み、管理組合をはじめとする関係団体と連携して駅前全体の活性化を図る。

令和7年度物価高騰対応地方創生臨時交付金追加分を、市民や市域事業者等の支援に最大限生かす考えは。

フ
バ
ティ
な
が
の
平
面
駐
車
場
を
利
用
し
た
ス
ー
パ
ー
カ
ー
イ
ベ
ン
ト



個人
質問



に わ み の る
日本共産党 丹羽 実

こども誰でも通園制度を適切な制度に



より良い保育所・認定こども園について。

問 「こども誰でも通園制度」が実施されれば、利用者と事業者の直接契約・出来高払い方式で事業者は健全な運営ができるのか。

答 利用者と事業者との契約になり、利用者からの利用料と市からの補助により運営が行われると考えている。

問 預ける子どもの負担が通常保育より大きくなるなどの問題は。

答 親子通園を取り入れることや保育時間を段階的に伸ばしていくことなどで、子

どもの負担も軽減できると考えている。

問 条例化するにあたり、関係者で検討会を作り声を聞くべきでは。

答 まず職員の間での研修等を考えている。各園からもご意見をいただいております。スクームを検討していきたい。

問 今、「おむつ」のサブスクリプションが実施されているが、「お昼寝用布団」も追加してはどうか。

答 おむつだけではなく、お尻ふき、使い捨てエプロン・スタイ、手口ふきや布団・シーツ類のリースを対象としていることから、お昼寝用布団についても対象に含ま

れている。今後も目的に即したものであれば対象項目の拡充を検討していきたい。

住みよいまちづくりについて。

問 自治会防犯灯の電気代を全額市負担することについての研究結果は。

答 維持管理費用や手続など、自治会の負担軽減は重要な課題であることから、防犯灯の公設化に向けて課題の整理等を行いながら、持続可能な管理体制の構築について検討を進めていく。



こども誰でも通園制度??

個人
質問



はやし ふみたか
大阪維新の会 林 史隆

「ノバティながの」について



「ノバティながの」について。

問 河内長野駅周辺の再生・活性化について、市長の思いは。

答 本市のまちづくりにおいて、「ノバティながの」という存在は欠かせない大変重要な商業施設である。その発展のために関係者と共に良好な関係を構築することが大変重要であり、共に活性化に向けて連携を図っていきたい。

問 河内長野駅前からラブラリーホールまでの道はシンボルロードと位置づけられているのに、歩道整備が何十年も進んで

いない現状について。

答 府に再三要望をしているが、なかなか動きを取ってもらえない。林議員が所属している「大阪維新の会」のトップが府知事であるため、ぜひ議員からも強く要望していただきたい。

問 「ノバティながの」の管理運営に携わっている河内長野都市開発株式会社の設立目的及び市との関係性について。

答 河内長野市都市開発株式会社は、河内長野駅前の再開発に伴い設立され、複合商業ビル「ノバティながの」の管理運営や不動産賃貸、駐車場、駐輪場の経営などを

行っている。本市は出資者として地域の活性化と施設の健全な運営に関与している。

問 市の職員が河内長野都市開発株式会社の代表取締役や役員に就任することについて。

答 本市は、河内長野都市開発株式会社の筆頭株主であり、設立当初より同社の推薦依頼により職員を派遣しているが、地方自治法の兼業禁止規定の除外対象であり、代表取締役や役員への就任も法的に問題はない。

将
来
ま
ち
の
イ
メ
ー
ジ
パ
ー
ス
河
内
長
野
駅
周
辺
地
区





自民党・市民クラブ・
無所属議員の会

みね ます と
峯 満寿人



大規模機構改革による変化や効果は

大規模な機構改革から2か月。庁内外の反応は。

問 窓口や電話での問い合わせ、地域連携事業への影響など市民の反応は。

答 一部の市民から聞きなじみのない課名への質問や、地域団体によっては、窓口が分かれてしまったなどの意見も聞いているが、機構改革の目的や効果などの丁寧な説明とともに、名称の意味や新たな施策などについても、さらなる周知を図り、市民の理解促進につなげていく。

問 府や他市町村、その他官公庁や市民

団体などの関係機関への影響や反応は。

答 担当業務や窓口を明確にしており、大きな支障は生じていない。他自治体からは、本市が大きく変わるという声が届いており、反響は想定以上に大きい。

問 市職員の順応や反応は。

答 他課の業務が把握し切れないなどの意見があるものの、風通しがよくなったとの声も聞かれ、全体的には大きな混乱はなく、新たな局や部での運営方針の下、積極的に業務を推進している。

新たな教育委員会体制による効果について。

問 学校教育と社会教育におけるこれまでの取組の継続、見直しなどの考えは。

答 組織機構改革により、教育委員会は2部制から1部制となり、本来業務である学校教育と社会教育に集中して取り組むことができる環境を整えた。これまでの「ふるさととのつながりによる豊かな学び」を基本理念とし、ESD（※1）の観点も踏まえながら、学校教育と社会教育の連携、融合を図る中で、相乗効果を生み出していきたい。



市民が置き去りとならない組織運営を



自民党・市民クラブ・
無所属議員の会

おくむら りょう
奥村 亮



大きな計画と足元の物価政策について

都市計画マスタープラン（※2）について。

問 府のマスタープランの南部地域の記載について、大きな投資を伴わない内容だと感じたが、見解は。

答 マスタープランとは、市町村等から出てくるまちづくりを反映させていくものであるため、大阪南部高速道路の計画が現実味を帯びてくると南部の記載が大きく変わってくると考えており、広域的な道路整備を進めていく必要があると考えている。

問 大阪南部高速道路について、私も何度も国に行って話をしているが毎回言われること

は一つ、「府がやる気にならないと進められない」。その部分も踏まえて計画を考え、前に進めていくきっかけにしてほしい。その中で、令和7年度から2年間かけて本市の都市計画マスタープランの変更時期になるが、どのような点を変更し、また前向きな点はあるかを問う。

答 本市は大きなターニングポイントを迎えており、空き家の流通促進とプロモーション、雇用の創出、まちの魅力を高めることを一体的に進めていく。具体的には、廃校の跡地やNTNの工場の跡地の活用、スポーツ施設の再編計画、産業誘致等、可能性に合わせた計画にしていきたい。

物価高騰対策について。

問 全世代が困っているが、一番困っているのは子育て世代ではないかと考えている。子育て世代へのさらなる支援が必要だと思うが、どうか。

答 子育て世帯を支えることも重要と考えており、米等の購入を支援する取組の検討を進めている。

（仮称）南花台中央公園の「にぎわい施設」について。



西野市長のInstagramより引用



公明党 うらやま
浦山

のぶき
宣之



誰も取り残されない移動手段の確立を

誰も取り残さない買い物等の移動手段の確立を。

問 本バス路線再編の進捗は。

答 公共交通を取り巻く状況は厳しく、一定の減便を含むリ・デザインが避けられず、可能な限り公共交通の維持に努めている。

問 令和8年度中に南部開発団地から371号バイパスを経由したくろまろの郷・上原商業地・市役所方面への移動確保の実現を。

答 令和8年度での約束はできないが、地域ニーズに合った公共交通について引き続き検討する。

問 ICOCAカードの導入を。

答 発行元より、コストがかさみ大量販売が困難と聞いている。

問 バスのデジタルチケットの恩恵を受けられない高齢者の対策を。

答 物価高騰対応の臨時交付金を活用して、高齢者を含めた全市民の市内移動を活性化させたい。

問 民間の移動販売車と介護施設等が連携した買い物リハビリサービスを。

答 一部施設でコンビニやパン屋等の移動販売を受け入れ、好評なため、好事例の紹介を考えている。

子どもの未来を育む環境を。

問 熱中症対策として中学校内に自動販売機設置を進めるべきでは。

答 まず東中学校生徒会が考え、設置できた。こうした取組みを支援したい。

問 中学校部活動の拠点校方式の合同部活動は。自転車が使用できる体制を。

答 現在5クラブを想定している。拠点校方式だと校区が広がるので電動自転車等の活用も考える。

50歳・55歳・60歳の現役世代にも带状疱疹ワクチン接種助成制度の拡充を。

を市バス最民小生の限活再編にせよ影響



※1…ESD (Education for Sustainable Development)：持続可能な開発のための教育

※2…都市計画マスタープラン：市の都市計画の土地利用、施設整備・開発事業等の基本となる指針

個人質問

くどう けいこ
工藤 敬子

住み続けてもらえる河内長野市に



魅力発信で、知ってもらい、選ばれ、住み続けてもらえる河内長野市を目指して。

問 河内長野駅前観光案内所移転による変化は。

答 前年同月比で来所者数・案内件数・物販収入・レンタサイクル利用者数が全て増加した。観光客だけでなく、市民利用者数も増加し、利便性向上や効果的な情報発信ができています。

問 図書館におしゃべりと飲食が可能なコーナーを用意し、またキックスのエントランスの照明を明るくして、もっと市民が憩える場所にしてはどうか。

答 水筒など蓋の閉まる容器での飲物の図書館への持込みは可能。ヤングコーナーのグループ室は、相談や会話をしながら学習ができる。エントランスでは、青少年センター機能の一環として、若者が自由に集い、語り合い、飲食できる居場所を提供しているが、照明・レイアウト等も含め、集いやすい雰囲気づくりを進めていきたい。

多様性や個性が当たり前の河内長野を目指して。

問 同学年でも身長や体重が違うように、食べる量やスピードに個人差がある。感

覚過敏やそしゃく・えんげ能力が弱く、給食の時間内に食べ切ることができない子どももいる。専門家の意見を取り入れた支援をすることで、楽しく学校に行けるようになればと思うが、ハビリテーションルーム設置はいつか。

答 令和8年度当初の本格実施を目指し、試行実施を一日も早く始めたい。

問 ハビリテーションルーム設置の効果は。

答 理学療法士・言語聴覚士・作業療法士が定期的に配置され、適切な支援につながり、教員の指導もより充実すると考える。



ハビリテーションルームの活用でより深い支援を

個人質問

あきまつ みつまさ
公明党 三島 克則

失敗を恐れるな！前進あるのみだ！



持続可能なまちづくりへ創意工夫で市の課題対策を図れ。

問 公民連携で雇用の創出と企業等の支援を。

答 商工会やハローワークなどと連携し、地域企業などの人材確保の支援を進め、働き方の選択肢を増やし、潜在的な労働力を活用する取組を検討していく。

問 公民連携で出産祝い事業を提案する。見解は。

答 公民連携課をはじめとする庁内関係課で協議し、事業内容や効果等を含め、民間事業者との連携のあり方について研

究したいと考えている。

問 介護保険事業について、制度の周知や現場の人手不足の対策、及びフレイル予防のさらなる充実が必須であるが、見解は。

答 制度のさらなる周知に努め、人材の確保に向けた魅力発信や、介護予防を一層充実させるなど、介護保険制度が持続可能となるよう取り組んでいく。

訓練以上のことは災害時にはできない。平時の今をどのように備えるのか。

問 災害図上訓練DIGと避難所運営ゲームHUGの現状は。

答 まちづくり出前講座でDIGを過去2年間に3回実施し、考える機会となったと評価を得た。HUGについては実践的な訓練を希望されることが多く、実施に至っていない。

問 自主防災組織災害対応訓練「イメージTEN」を訓練の一つとして提案する。見解は。

答 他自治体の導入事例や効果を参考にしながら、導入に向けた研究を進めていく。今後も、自主防災組織や関係機関との連携下で、災害に強くて安心なまちづくりを進めていく。

正
し
護
い
保
理
険
制
度
を
の



個人質問

みやもと さとし
日本共産党 宮本 哲

空き家・空き地の解決でまちを元気に



安心安全なまちづくりを。

問 空き家の実態調査の方法は。過去数年の転入者の調査も実施せよ。

答 所有者へのアンケート調査を行い、空き家の流通阻害要因の把握に努める予定。転入者からも一定の声を聞いてきたが、転入者全般に対象を拡大し、最新の動向の把握にも努めていきたい。

問 リフォーム、DIYを前提にした転入者向けの相談窓口や補助制度の検討を。

答 リフォームの情報や補助制度を紹介して転入促進に努めていきたい。

問 市内外の不動産事業者との連携の方法は。

答 本市の魅力売り込み、販売支援に努めていく。

問 放置空き家解消へのアプローチを強めよ。

答 引き続き、所有者の責任による適切な管理を行うよう粘り強く指導していく。

問 市が進めるブランディング推進事業の目的は。

答 若年代代が自分らしく生き生きと安心して暮らせるまちとして認識されるようなイメージを醸成することである。

問 街中のごみステーションで増えるプラスチックごみの課題を解消するために収集日を増やせ。

答 収集回数を増加した場合、利便性等の向上が期待される一方、収集運搬経費等増加の問題がある。適正な収集回数等について研究していきたい。

万博遠足について。

問 欠席者への対応について積極的に保護者に伝えよ。

答 希望があれば、登校して学習できる体制を準備し、子どもたちの学習を保障することを家庭に伝えている。



道路にあふれ出すプラごみの山



河内長野を日本一優しいまちへ



高齢化率の高い本市における移動支援の必要性について。

問 地域住民やボランティアによる移動支援の充実について。

答 既存の公共交通との適正な連携を図り、様々な移動手段を組み合わせることなどで多様化する高齢者のニーズに対応する。

問 本市の特徴として公共交通機関であるバスの減便、タクシーのつかまりにくさ、運転免許の自主返納の3つにより高齢者にとっては日常的な社会参加が困難になってきている。認知症予防、健康寿

命延伸には人との交流を活性化することが重要では。

答 高齢者が様々な場所で刺激を受けると、認知症予防や病気になりにくくなる等、健康寿命延伸につながり、医療費減少や社会保険料軽減にもつながるなど好スパイラルになっていくと考える。

10月からの水道料金値上げについて。

問 周知について。

答 令和7年3月に河内長野市水道事業給水条例を改正し、10月に水道料金の改定を行う。改定の必要性や影響額などに

ついて市広報紙等により周知に努めているところだが、10月の広報紙にも改定のお知らせを掲載する。

問 人口減少による水道事業の収益力低下は効率化や資産凍結策だけでは対応が困難であり、大阪広域水道企業団との統合など抜本的な対策の時期にきているのでは。

答 既存施設の小型化、動力費の低減、維持管理コストの抑制に努める。企業団との事業統合も一つの方策と考え、本市の定量的・定性的メリットを踏まえて、慎重に検討したい。



お年寄りに優しい施策



人口の社会増と少子化対策の強化を！



人口減少と少子化対策について。

問 本市の人口変動について。①自然増減の近年の状況は。②社会増減の近年の状況は。

答 ①死亡数が急激に増加し、令和6年度は1,500人を超え、一方で出生数は350人を切るなど、大きく減少している。②直近10年で約900名の減少から約200名の減少まで、大幅に回復している状況である。

問 厚生労働省は、出産費用の自己負担無償化の方針を打ち出しているが、それ

に先駆けて本市においては、2025年度から無償化を導入してはどうか。

答 近年、出産費用の平均が出産一時金を上回るケースが多く見られることから、厚生労働省では、標準的な出産費用の無償化に向けて、令和8年度をめどに具体的な制度設計を行う整理案が示された。国の動向を注視しつつ、今後の方向性について研究していきたい。

観光のまちづくりについて。

問 来訪客を増やす取組を問う。

答 市の観光公式サイト「河内長野観光ナ

ビ」のリニューアルや観光リーフレット「はじめての河内長野」の多言語化などを行い、国内外に向けた情報発信機能の強化を図るとともに、市内での観光ツアー造成を推進するための補助金制度を設けるなど、来訪客の増加に努めている。

問 「高野街道まつり」の再開でにぎわいの創出を。

答 市の魅力が向上する取組を積極的に進めることで、市民や観光客がいつまでも楽しむことができる日常のにぎわいを創出していきたい。



子育て世代の転入増を！



次世代へ、市もスポーツ施設も



市民総合体育館に設置される空調設備について。

問 施設運用の仕方はどのように考えているのか。

答 競技場に床置き型電気式空調機器12台を設置すべく調整を進めている。この空調設備は、施設利用者及び大規模災害時の避難者の熱中症対策として設置するため、5月から10月の6か月間の冷房稼働を想定している。

問 冬場は暖房をつけないのか。

答 令和7年度は試運転期間なので、様々

な利用者の声を聞きながら、指定管理者とも協議して考えたい。

問 施設利用料はどのように考えているのか。

答 一定の周知期間を設け、令和8年5月の使用分から新料金を適用したいと考えており、今夏の試運転期間において稼働時間や電気代の実績、メンテナンス費用なども加味し、改定額を積算の上、令和7年12月議会において市民総合体育館条例の改正を上程する予定である。

南河内基礎自治機能充実強化協議会について。

問 南河内基礎自治機能充実強化協議会

へなぜ参画しなかったのか。

答 当該協議会は、南河内地域に位置する市町村が、急激な人口変動の中、様々な行政課題に対応し、将来にわたって持続的かつ安定的に住民サービスを提供できるよう、将来のあり方等について幅広い検討、議論を行うため設置されたもので、市町村合併だけを目的とした協議会ではないが、ターニングポイントを迎えた本市が合併について議論を行う協議会に参加することは、市民に誤解を招くと判断し、参加を見送った。



空調機設置、試験稼働中

会 派 構 成

(会派名は50音順で表記)



会派名	議員名(○幹事長)		
大阪維新の会	 はやし ふみたか 林 史隆	 よしたけ ひでゆき ○吉竹 英行	
公明党	 おくい りょういち 奥井 良一	 みしま かつのり ○三島 克則	
	 うらやま のぶゆき 浦山 宣之	 おおはら いちろう 大原 一郎	
自民党・ 市民クラブ・ 無所属 議員の会	 おくむら りょう 奥村 亮	 どい あきら 土井 昭	 かつら まさと 桂 聖
	 ほりかわ かずひろ 堀川 和彦	 みね ます と ○峯 満寿人	
日本共産党	 だばなか だいすけ ○駄場中 大介	 みやもと さとし 宮本 哲	 にわ みのる 丹羽 実
会派に 属さない 議員	 くどう けいこ 工藤 敬子	 わかばやし やすし 若林 靖	



議会日誌 (令和7年5月～)

5月13日 都市環境・経済
常任委員協議会
14日 各派幹事長会議
19日 総務常任委員協議会
21日 福祉教育
常任委員協議会
26日 議会運営委員会
各派幹事長会議
6月2日 本会議(第1日)
総務常任委員会
議会運営委員会
広報委員会
11日 本会議(第2日)

12日 本会議(第3日)
16日 福祉教育常任委員会
各派幹事長会議
17日 都市環境・経済
常任委員会
18日 総務常任委員会
19日 予算常任委員会
各派幹事長会議
20日 議会運営委員会
23日 本会議(第4日)
予算常任委員会
議会運営委員会
各派幹事長会議

25日 本会議(第5日)
総務福祉教育
常任委員会
都市環境・経済
常任委員会
予算常任委員会
決算常任委員会
広報委員会
各派幹事長会議
議会運営委員会
7月15日 広報委員会
8月5日 広報委員会

議会役職者等一覧



議 長	大原 一郎	副議長	工藤 敬子	監査委員	桂 聖
-----	-------	-----	-------	------	-----

常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委 員
総務福祉教育 常任委員会	奥村 亮	駄場中 大介	吉竹 英行 若林 靖 工藤 敬子 堀川 和彦 浦山 宣之 大原 一郎
都市環境・経済 常任委員会	峯 満寿人	三島 克則	林 史隆 宮本 哲 奥井 良一 丹羽 実 土井 昭 聖
予算 常任委員会	堀川 和彦	丹羽 実	林 史隆 浦山 宣之 奥村 亮 宮本 哲 桂 聖
決算 常任委員会	奥井 良一	土井 昭	吉竹 英行 駄場中 大介 若林 靖 三島 克則 峯 満寿人

議会運営委員会

委員長	副委員長	委 員
駄場中 大介	吉竹 英行	三島 克則 峯 満寿人

各派幹事長

大阪維新の会	日本共産党	公明党	自民党・市民クラブ・ 無所属議員の会
吉竹 英行	駄場中 大介	三島 克則	峯 満寿人

広報委員会

委員長	副委員長	委 員
奥井 良一	奥村 亮	林 史隆 丹羽 実

一部事務組合議会等派遣議員

名 称	派遣議員
南河内環境事業組合議会議員	吉竹 英行 奥井 良一 駄場中 大介 桂 聖
大阪南消防組合議会議員	林 史隆 三島 克則 峯 満寿人

各種委員会等への議会選出委員

名 称	派遣議員
河内長野市都市計画審議会	大原 一郎 工藤 敬子 宮本 哲 林 史隆 奥村 亮 三島 克則
河内長野市国民健康保険運営協議会	奥村 亮 駄場中 大介
河内長野市青少年問題協議会	吉竹 英行 奥村 亮 奥井 良一
河内長野市障害者施策推進協議会	奥村 亮
民生委員推薦会	奥村 亮 駄場中 大介
河内長野市有功者推薦審議会	大原 一郎 吉竹 英行 三島 克則 工藤 敬子 丹羽 実 峯 満寿人
河内長野市市長表彰審査会	大原 一郎 工藤 敬子
河内長野市立休日急病診療所運営委員会	奥村 亮 駄場中 大介
河内長野市立学校給食センター運営委員会	奥村 亮 駄場中 大介
河内長野市ラブホテル建築規制審議会	吉竹 英行 宮本 哲 大原 一郎 桂 聖
河内長野市保健問題対策協議会	奥村 亮 駄場中 大介
河内長野市人権尊重のまちづくり審議会	奥村 亮 駄場中 大介
河内長野市・橋本市・五條市広域連携協議会	大原 一郎 堀川 和彦 丹羽 実
河内長野ユースホステル運営委員会	大原 一郎
河川を美しくする市民の会	峯 満寿人 奥村 亮
河内長野市空家等対策協議会	峯 満寿人 三島 克則

議会トリビア

へえ～！

河内長野市議会に関する豆知識を「議会トリビア」と題し、その一部をご紹介します。



① 議場のベル

本会議の開会時に鳴らすベルです。本市では、議会事務局の職員がこの鐘を鳴らして会議の開始を知らせています。デジタル全盛の時代ですが、意外にアナログな方法ですね。ただし、誤って鳴らすと本当に会議が始まりそうになるので責任は重大…。



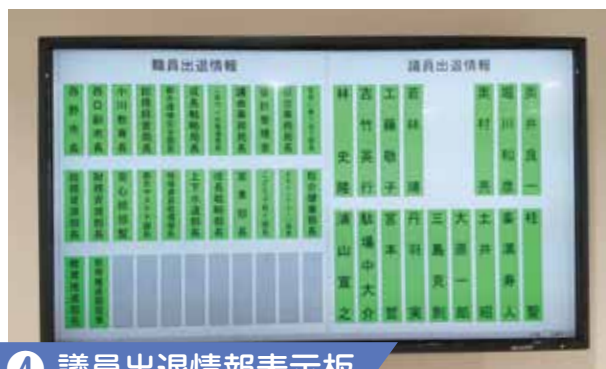
② 議員氏名標

おおさか河内材を使用した氏名標。議員は議場に入ると、この氏名標を立てて出席を示します。手で押すとせり上がってくる仕組みなのですが、微妙な力加減が必要のため、なかなか出てこなくて焦る議員の姿が見られることも。



③ 議場のモニター

議員が質問できる時間は決まっており、残り時間がモニターに表示されています。残り時間がなくなると途中で質問が終了となってしまうため、残り3分を切ったあたりから、議場の空気にも議員の表情にも切迫感がたどよい始めます。



④ 議員出退情報表示板

市役所へ登庁した議員はスイッチを押して自身の氏名を緑色に点灯させ、在席していることを示します。1階エレベーターホールと議会事務局前の2か所に設置されており、これを見れば議員が控室に来ているか一目で分かりますね。

①～③は市議会本会議の傍聴時、④は市役所開庁日にご覧いただくことができます。ぜひ傍聴へお越しください。新しい議会トリビアが発見できるかも？

※傍聴の方法については市議会HPにて案内しております。

※9月議会の会期日程については12頁をご参照ください。



傍聴案内



全国市議会議長会

表彰

去る5月20日に開催されました第101回全国市議会議長会定期総会において、地方行政の発展に貢献したものと、30年以上市議会議員の職にあった丹羽実議員、15年以上市議会議員の職にあった堀川和彦議員及び土井昭議員が全国市議会議長会会長から表彰されました。



丹羽 実
議員



堀川 和彦
議員



土井 昭
議員

意見書

- 若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書
- 事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書
- 地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書
- 米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書

※可決した意見書は関係機関に送付しました。

※意見書の内容はホームページに全文掲載しています



意見書とは…

地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめたものです。地方自治法に基づき、議員が提案して本会議で議決後、議長名で関係する国の省庁等に提出します。

発議案

- 河内長野市議会委員会条例の改正について
- 河内長野市議会会議規則の改正について

※ 3 頁参照



視察記録 (令和7年5月13日～)

当市へ視察

7月30日

- 視 察 者 福岡県糸島市議会
市民福祉常任委員会 議員5名
- 調査事項 自治会における地域活動の
デジタル化について

当市が視察

5月15日

- 視 察 先 奈良県生駒郡斑鳩町
- 調査事項 高齢者優待券交付事業について
- 視 察 者 会派 公明党
奥井良一、浦山宣之、三島克則、大原一郎

7月7日

- 視 察 先 滋賀県長浜市
- 調査事項 旧上草野小学校施設等利活用事業
(あざいカルチャー&スポーツビレッジ)について
- 視 察 者 会派 公明党
奥井良一、浦山宣之、三島克則、大原一郎

9月定例会の予定 (9/1～26開催予定)

日	月	火	水	木	金	土
31	1 13:00～ 本会議	2	3	4	5	6
7	8	9	10 10:00～ 本会議	11 10:00～ 本会議	12	13
14	15	16 10:00～ 都市環境・経済 常任委員会	17 10:00～ 総務福祉教育 常任委員会	18 10:00～ 予算常任委員会	19 10:00～ 決算常任委員会	20
21	22 10:00～ 決算常任委員会	23	24 10:00～ 決算常任委員会	25	26 13:00～ 本会議	27

左記定例会日程については、変更となる場合があります。

最新情報については市議会 HP をご確認ください。



会議日程

お知らせ

常任委員会について、以下のとおり再編成されました。 ※3頁「発議案第4号」参照

(旧)
総務常任委員会 定数……………6人
都市環境・経済常任委員会 定数…6人
福祉教育常任委員会 定数…………6人



(新)
総務福祉教育常任委員会 定数……9人
都市環境・経済常任委員会 定数…9人